



□ 時の鐘

川越城主酒井忠勝は、徹底した時間厳守の人であったようで、城内の太鼓櫓のほかにも多賀町（現幸町）に時の鐘を創建した。現在のものは明治26年の川越大火の翌年に建てられた2代目で、高さは16m。江戸の直影を現在に残す数少ないシンボルとして1日4回、冴えた音色で時を告げてくれる。